



KONICA MINOLTA

コニカミノルタグループ 2010年3月期 第3四半期決算説明会

2010年1月28日

コニカミノルタホールディングス株式会社

常務執行役 松本泰男

09年度第3四半期業績ハイライト



KONICA MINOLTA

[億円]

	09年度 3Q	08年度 3Q	YoY	09年度 2Q	QoQ
売上高	1,954	2,137	△ 183	2,039	△ 85
営業利益	120	147	△ 27	97	23
(営業利益率)	6.2%	6.9%		4.8%	
のれん償却費	23	24	△ 1	23	△ 0
のれん償却前営業利益	143	171	△ 28	121	23
(のれん償却前営業利益率)	7.3%	8.0%		5.9%	
四半期純利益	55	△ 19	74	32	22
(四半期純利益率)	2.8%	-0.9%		1.6%	
FCF	256	△ 44	300	269	△ 13
為替レート [円]					
USD	89.72	96.32	△ 6.60	93.65	△ 3.93
Euro	132.68	126.74	5.94	133.74	△ 1.06

09年度第3四半期業績の総括： グループ連結



08.4Q～09.1Qの底を脱し、グループ収益力は着実に回復基調となる

➔ 売上高	
◆YoY	: $\Delta 9\%$ (為替影響除く $\Delta 8\%$)
◆QoQ	: $\Delta 4\%$ (為替影響除く $\Delta 3\%$)
➔ 営業利益	
◆YoY	: $\Delta 18\%$ (為替影響除く $\Delta 22\%$)
◆QoQ	: $+24\%$ (為替影響除く $+32\%$)

主要事業の概況

●情報機器事業：

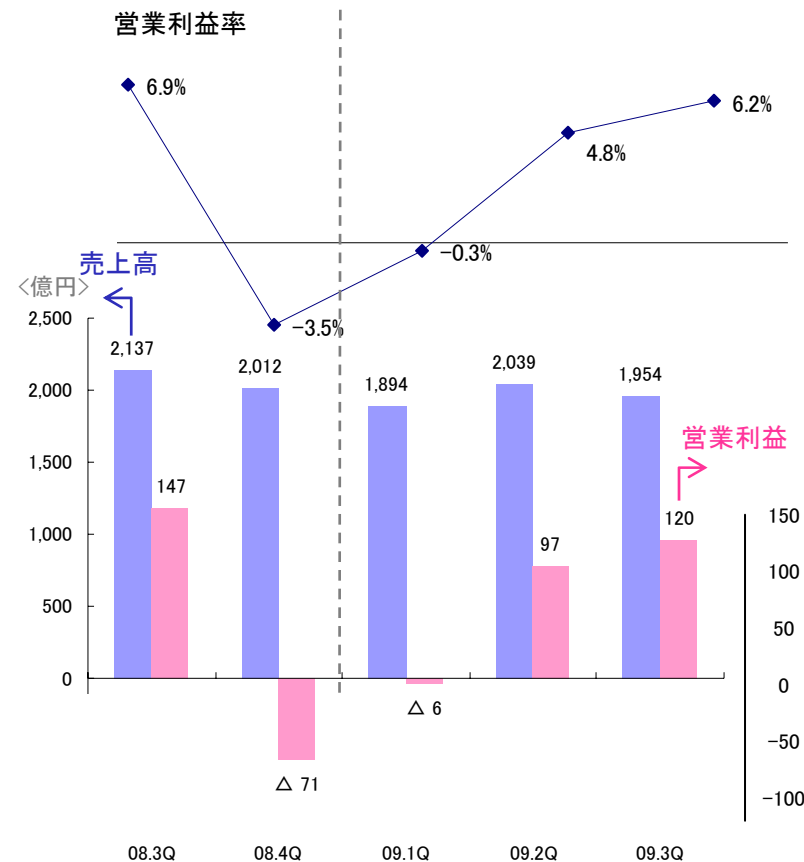
QoQでは売上は微増ながら、営業利益は大幅増益。
中核事業として3Qのグループ収益を牽引。

●オプト事業：

セグメント間の強弱はあるが、概ね計画どおり進捗。

●メディカル&グラフィック事業：

フィルム製品の需要減少に加え、景気低迷によるデジタル機器に対する需要冷え込みで、販売も低調に推移。



〈参考〉09年度第3四半期業績 主要3事業



KONICA MINOLTA

[億円]

売上高	09年度	08年度	YoY	09年度	QoQ
	3Q	3Q		2Q	
情報機器	1,340	1,425	△ 85	1,327	13
オプト	321	371	△ 49	365	△ 44
メディカル&グラフィック	235	284	△ 49	292	△ 57
グループ計	1,954	2,137	△ 183	2,039	△ 85

[億円]

営業利益	09年度	08年度	YoY	09年度	QoQ
	3Q	3Q		2Q	
情報機器	102	154	△ 52	76	25
(営業利益率)	7.6%	10.8%		5.8%	
オプト	42	5	37	45	△ 3
(営業利益率)	13.0%	1.3%		12.2%	
メディカル&グラフィック	△ 3	13	△ 16	10	△ 12
(営業利益率)	-1.1%	4.6%		3.3%	
グループ計	120	147	△ 27	97	23
(営業利益率)	6.2%	6.9%		4.8%	

情報機器事業の概況



KONICA MINOLTA

カラーMFP新製品の本格展開により収益性が更に改善

売上高

- ◆YoY : $\Delta 6\%$ (為替影響除く $\Delta 5\%$)
- ◆QoQ : $+1\%$ (為替影響除く $+3\%$)

営業利益

- ◆YoY : $\Delta 34\%$ (為替影響除く $\Delta 42\%$)
- ◆QoQ : $+34\%$ (為替影響除く $+39\%$)

MFP販売台数

- YoY : $\Delta 4\%$ (カラー: $\Delta 8\%$ 、モノクロ: $\Delta 2\%$)
- QoQ : $+2\%$ (カラー: $+5\%$ 、モノクロ: $+1\%$)

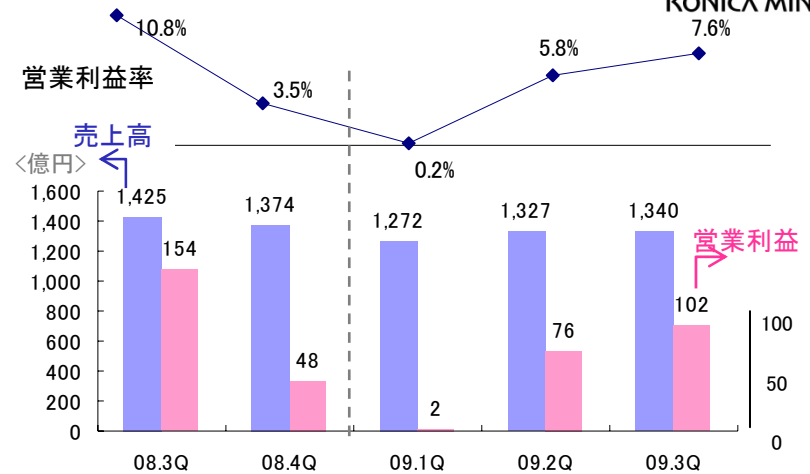
- QoQでは、欧州が $+14\%$ (カラー: $+11\%$ 、モノクロ: $+17\%$)
- YoYでも、北米は $+6\%$ (カラー: $\Delta 16\%$ 、モノクロ: $+24\%$)
- その他地域では $+10\%$ (カラー: $+6\%$ 、モノクロ: $+11\%$)

カラー新製品

- 21ppm以上で約9割が新製品へ切り換わり、ミックスが大幅改善

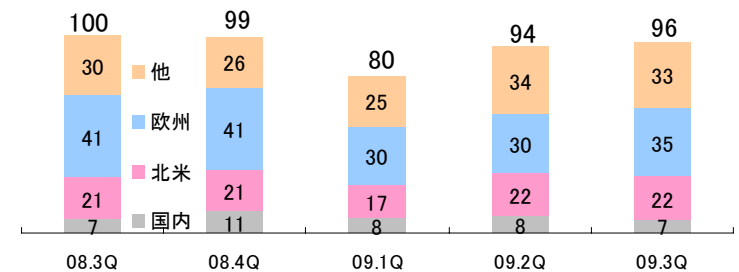
ハード売上 (主要5販社ベース)

- YoY : $\Delta 1\%$ (為替影響除く $+1\%$)
- QoQ : $+1\%$ (為替影響除く $+3\%$)



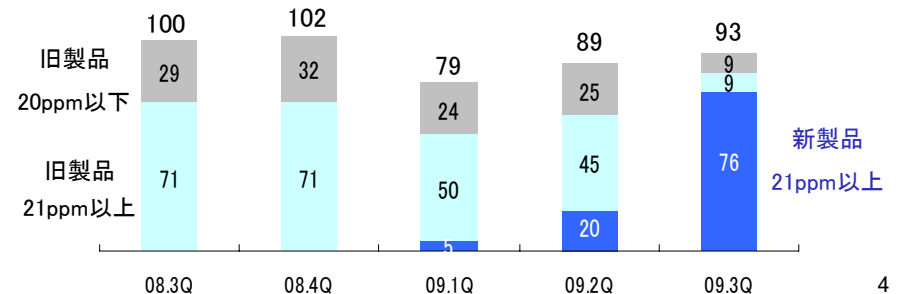
地域別MFP販売台数推移

※08.3Qを100とした場合の指数



カラーMFP販売台数推移

※08.3Qを100とした場合の指数



収益状況(直前期比較): 情報機器事業

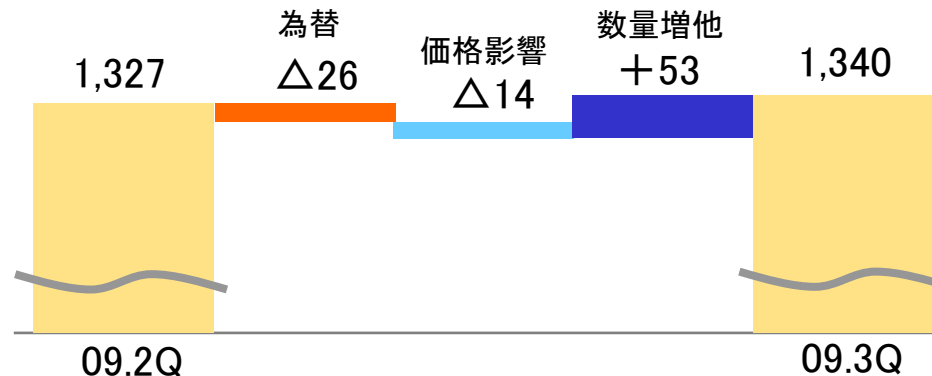


KONICA MINOLTA

【億円】

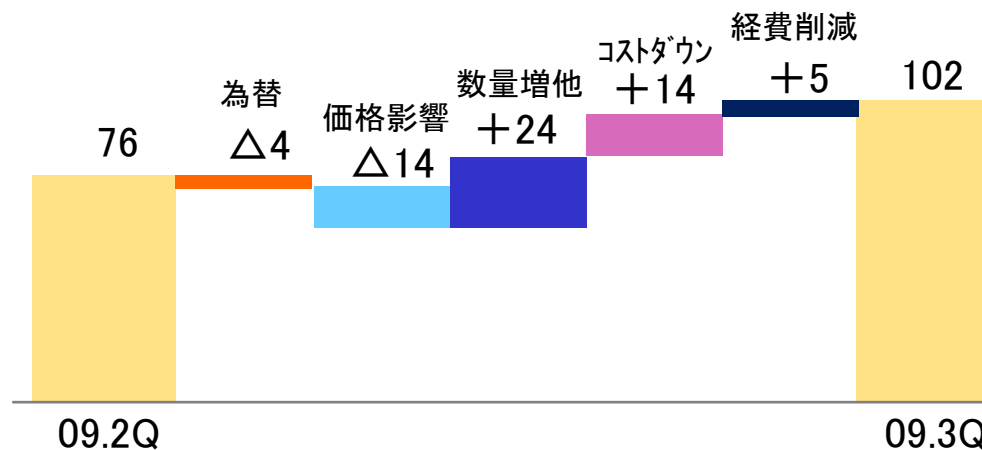
売上高は微増収

- オフィスMFPおよびプロダクションは微増収
- プリンターは微減収
- カラーMFP新製品の展開により販売ミックスが改善
- ノンハード売上は堅調(微増)



営業利益は25億円増益

- 物量増に伴う製造損益改善: 約20億円
- 新製品展開に伴うコストダウンが寄与
- ダンカ買収効果もあり米国販社の収益が拡大
- プリンターは2Qに続きブレークイーブンレベルを維持



オプト事業の概況



KONICA MINOLTA

好調なTACフィルムが牽引し、2Q並みの利益水準を確保

売上高	オプト全体	TAC	メモリー	画像	※画像除く
◆YoY	: $\Delta 13\%$ (+52%)	$\Delta 13\%$	$\Delta 46\%$		+21%
◆QoQ	: $\Delta 12\%$ ($\Delta 2\%$	$\Delta 10\%$	$\Delta 23\%$		$\Delta 5\%$

営業利益
◆YoY : +789%
◆QoQ : $\Delta 6\%$

TACフィルム

当社の強みであるVA-TACや薄膜TACを中心に、09.1Q以降 堅調なモメンタムを維持。

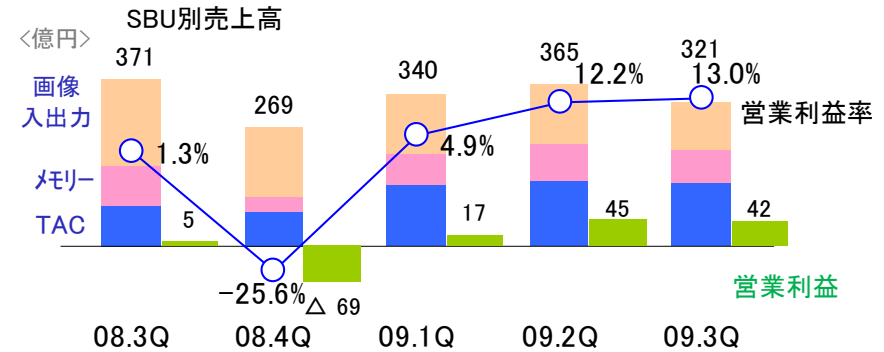
ガラスHD基板

高密度化に対応し、販売数量は 着実に増加。
(YoY:+13%、 QoQ:+18%)

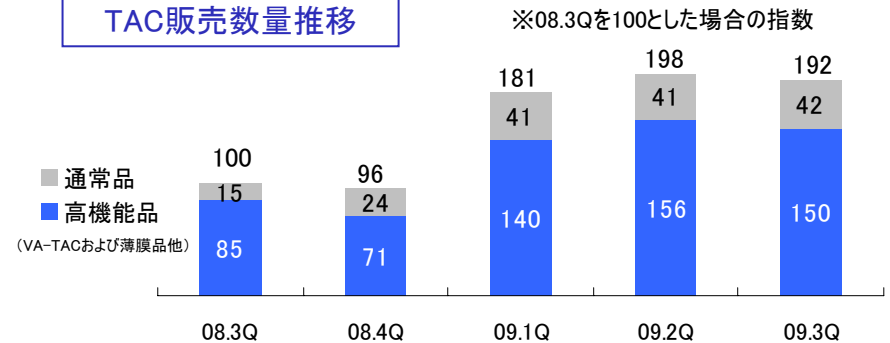
生産性向上の取り組みも加速。

光ピックアップレンズ

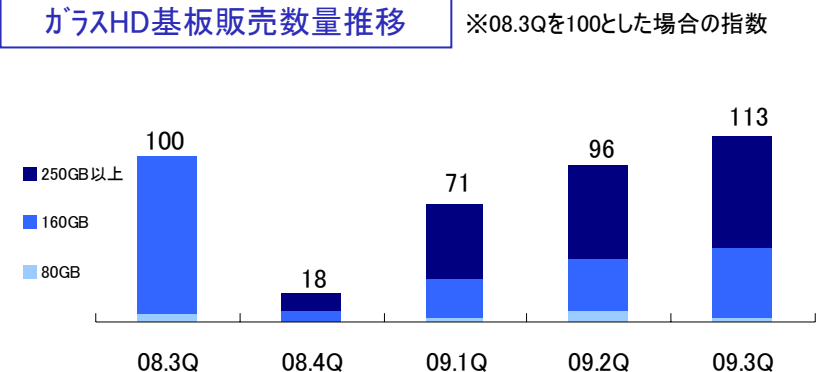
BD用は、IT系の需要拡大が立ち上がらず、QoQで伸び悩む。



TAC販売数量推移



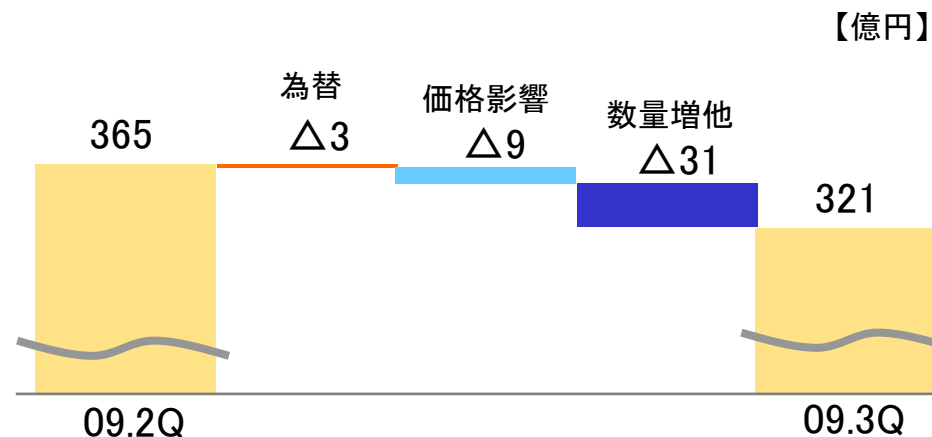
ガラスHD基板販売数量推移



収益状況(直前期比較): オプト事業

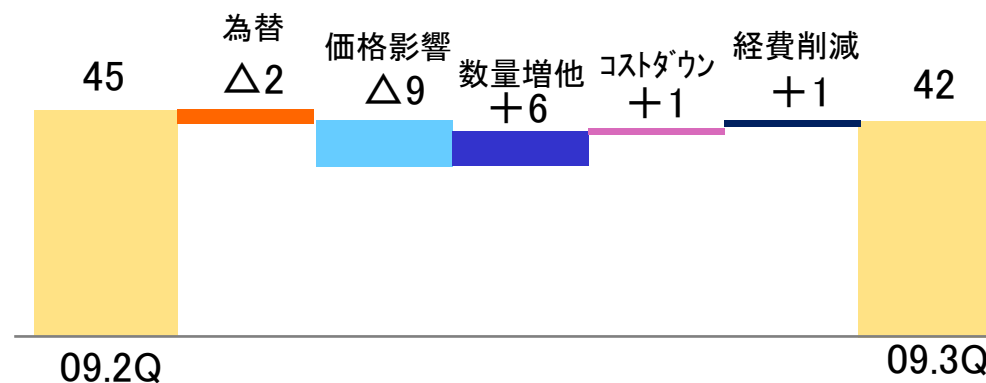
売上高は44億円減収

- TACは2Q並みの売上を維持。
- ガラスHD基板は増収。
- 画像入出力の事業規模縮小、およびBD用の光ピックアップレンズの伸び悩みが減収の主要因。



営業利益は微減益

- 価格影響を数量増やコストダウンでほぼ吸収。



固定費削減施策の収益効果

3Qでは、YoYで90億円の利益押し上げ効果となり、計画通りの成果をあげる。

(3Q累計では310億円)

<主な固定費削減施策の項目>

●情報機器事業(09年度上半期で実施済み)

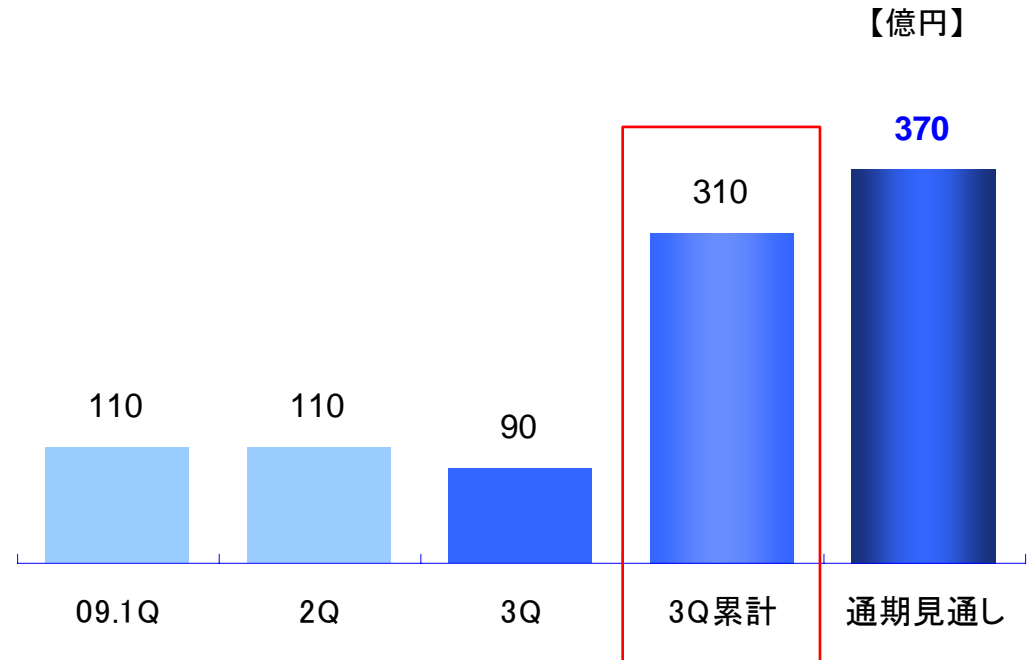
- 海外販売部門における人員適正化。
- 北米販社とDankaの組織統合。

●オプト事業(08年度第4四半期で実施済み)

- 国内外生産体制および人員の最適化。

●メディカル&グラフィック事業:

- 構造改革計画に沿い、製造・販売部門とも概ね計画通りに進捗。

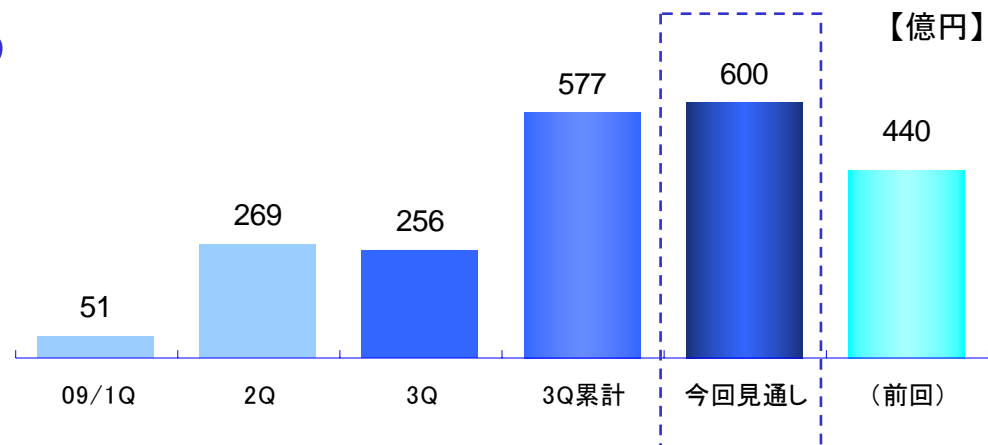


フリー・キャッシュ・フロー



運転資本および設備投資の圧縮により、2Q同等レベルのFCFを創出、通期見通しを上方修正。

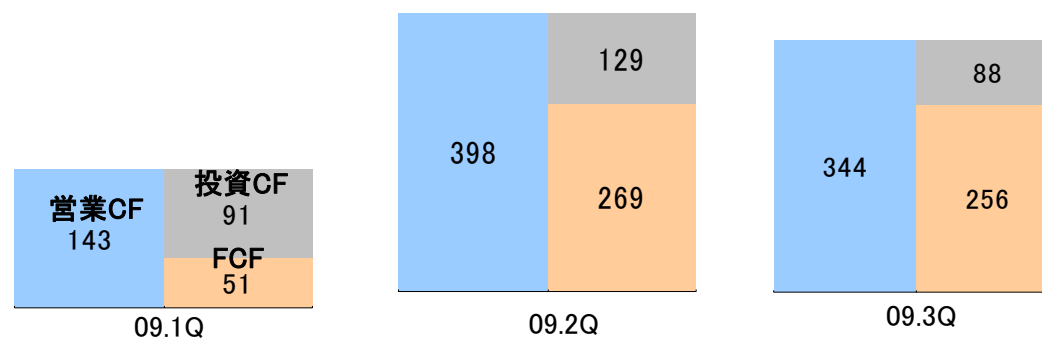
3QFCF: 256億円	3Q累計FCF: 577億円
YoY:+300億円	+513億円



直前期との比較

- QoQで同等の運転資本CFを創出。
- 投資を約40億円圧縮

	1Q	2Q	3Q
税引前当期純利益	4	65	106
運転資本CF	+27	+125	+137



2009年度の仕上げに向けて： 第4四半期の取組み



KONICA MINOLTA

〈経営方針09-10〉で掲げた企業体質改革の実行によって、グループ収益を回復基調に戻した。

当第4四半期は、売上拡大による利益増を目指す経営へと舵を切る転換点と位置付け、この収益回復のモメンタムを「2010年度；成長軌道への転換」へとつなげていく。

●情報機器事業：

構造改革によって安定化した収益構造の上で、新製品をドライバーとして売上極大化を徹底追及し、目標以上の利益を目指す。

●オプト事業：

市況回復の追い風を確実にとらえ全ての製品分野で売上拡大に注力し、目標利益のクリアを目指す。

●メディカル&グラフィック事業：

デジタル機器販売の拡大とコスト削減の徹底などを行い、3Qの営業損失を挽回する。

〈参考〉2009年度業績予想



KONICA MINOLTA

		[億円]		
		09年度	08年度	YoY
売上高		8,170	9,478	△ 1,308
営業利益		340	563	△ 223
	(営業利益率)	4.2%	5.9%	
のれん		95	89	6
のれん償却前営業利益		435	652	△ 217
	(のれん償却前営業利益率)	5.3%	6.9%	
当期純利益		100	152	△ 52
	(当期純利益率)	1.2%	1.6%	
FCF		600	174	426
1株当たり配当金 [円]		15	20	△ 5
		(09年度4Q)		
為替レート [円]	USD	90.00	92.67	100.54
	Euro	130.00	132.25	143.48
				△ 7.87
				△ 11.23



KONICA MINOLTA

参 考 情 報

連結業績 四半期比較



				[億円]		
	09年度 3Q	08年度 3Q	YoY	09年度 2Q	QoQ	
売上高	1,954	2,137	△ 183	2,039	△ 85	
売上総利益	898	1,038	△ 140	892	6	
(売上総利益率)	45.9%	48.6%		43.7%		
営業利益	120	147	△ 27	97	23	
(営業利益率)	6.2%	6.9%		4.8%		
経常利益	104	62	42	81	23	
税前利益	106	8	99	65	41	
四半期純利益	55	△ 19	74	32	22	
(四半期純利益率)	2.8%	-0.9%		1.6%		
EPS [円]	10.32	△ 3.64		6.10		
設備投資額	70	160	△ 90	100	△ 30	
減価償却費	152	178	△ 26	155	△ 4	
研究開発費	167	208	△ 41	176	△ 10	
FCF	256	△ 44	300	269	△ 13	
為替レート [円]	USD	89.72	96.32	△ 6.60	93.65	△ 3.93
	Euro	132.68	126.74	5.94	133.74	△ 1.06

セグメント別売上高/営業利益 四半期比較

[億円]

売上高	09年度			09年度	
	3Q	08年度 3Q	YoY	2Q	QoQ
情報機器	1,340	1,425	△ 85	1,327	13
オプト	321	371	△ 49	365	△ 44
メディカル&グラフィック	235	284	△ 49	292	△ 57
その他事業	40	36	4	36	4
HD他	18	21	△ 3	19	△ 1
グループ計	1,954	2,137	△ 183	2,039	△ 85

[億円]

営業利益	09年度			09年度	
	3Q	08年度 3Q	YoY	2Q	QoQ
情報機器	102	154	△ 52	76	25
(営業利益率)	7.6%	10.8%		5.8%	
オプト	42	5	37	45	△ 3
(営業利益率)	13.0%	1.3%		12.2%	
メディカル&グラフィック	△ 3	13	△ 16	10	△ 12
(営業利益率)	-1.1%	4.6%		3.3%	
その他事業	4	2	3	1	3
HD他	△ 25	△ 26	1	△ 34	9
グループ計	120	147	△ 27	97	23
(営業利益率)	6.2%	6.9%		4.8%	

連結業績 9ヶ月累計比較

	[億円]		
	09年度 9ヶ月	08年度 9ヶ月	YoY
売上高	5,887	7,466	△ 1,579
売上総利益	2,586	3,470	△ 884
(売上総利益率)	43.9%	46.5%	
営業利益	212	634	△ 422
(営業利益率)	3.6%	8.5%	
経常利益	191	541	△ 350
税前利益	176	506	△ 330
四半期純利益	90	273	△ 183
(四半期純利益率)	1.5%	3.7%	
EPS [円]	16.99	51.55	
設備投資額	244	473	△ 229
減価償却費	461	517	△ 56
研究開発費	520	627	△ 107
FCF	577	64	513
為替レート [円]			
USD	93.56	102.84	△ 9.28
Euro	133.00	150.70	△ 17.70

セグメント別売上高/営業利益 9ヶ月累計比較

[億円]

売上高	09年度	08年度	YoY
	9ヶ月	9ヶ月	
情報機器	3,939	4,862	△ 923
オプト	1,026	1,465	△ 439
メディカル&グラフィック	764	946	△ 182
その他事業	104	123	△ 18
HD他	54	70	△ 16
グループ計	5,887	7,466	△ 1,579

営業利益	09年度	08年度	YoY
	9ヶ月	9ヶ月	
情報機器	181	477	△ 296
(営業利益率)	4.6%	9.8%	
オプト	103	194	△ 91
(営業利益率)	10.0%	13.3%	
メディカル&グラフィック	15	42	△ 26
(営業利益率)	2.0%	4.4%	
その他事業	3	11	△ 8
HD他	△ 90	△ 90	0
グループ計	212	634	△ 422
(営業利益率)	3.6%	8.5%	

09年度業績予想

[億円]

	2009年度 予想			
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	年間 予想
売上高	1,894	2,039	1,954	8,170
営業利益	△ 6	97	120	340
（営業利益率）	-0.3%	4.8%	6.2%	4.2%
経常利益	6	81	104	325
税前利益	4	65	106	275
当期純利益	3	32	55	100
（当期純利益率）	0.2%	1.6%	2.8%	1.2%
設備投資額	75	100	70	370
減価償却費	154	155	152	650
研究開発費	177	176	167	720
FCF	51	269	256	600
為替レート[円] USD	97.32	93.65	89.72	92.67
Euro	132.57	133.74	132.68	132.25

* 4Q想定為替レート: USD/90円 Euro/130円

09年度業績予想 セグメント別



KONICA MINOLTA

[億円]

売上高	2009年度 予想			
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	年間
情報機器	1,272	1,327	1,340	5,430
オプト	340	365	321	1,420
メディカル&グラフィック	237	292	235	1,100
その他事業	28	36	40	145
HD他	17	19	18	75
グループ計	1,894	2,039	1,954	8,170

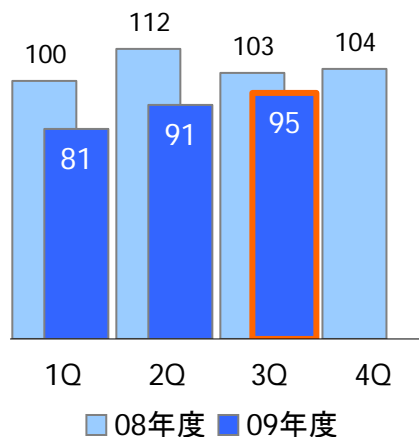
[億円]

営業利益	2009年度 予想			
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	年間
情報機器	2	76	102	280
(営業利益率)	0.2%	5.8%	7.6%	5.2%
オプト	17	45	42	150
(営業利益率)	4.9%	12.2%	13.0%	10.6%
メディカル&グラフィック	8	10	△ 3	35
(営業利益率)	3.5%	3.3%	-1.1%	3.2%
その他事業	△ 2	1	4	5
HD他	△ 31	△ 34	△ 25	△ 130
グループ計	△ 6	97	120	340
(営業利益率)	-0.3%	4.8%	6.2%	4.2%

情報機器事業 主要製品販売状況

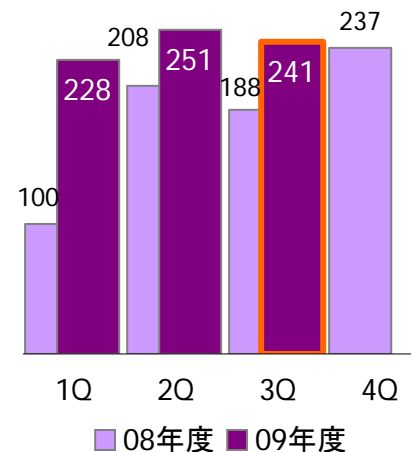


■ カラーMFP販売台数*



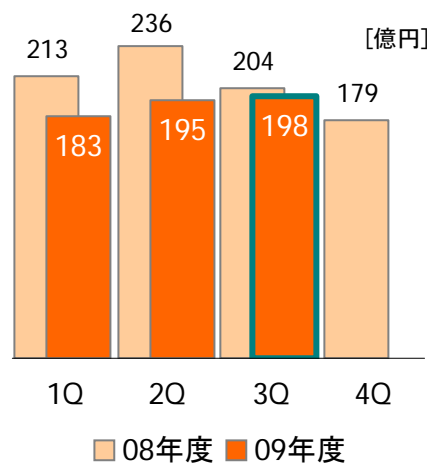
YoY: $\Delta 8\%$
QoQ: $+5\%$

■ カラータンデムプリンター販売台数(LBP)*



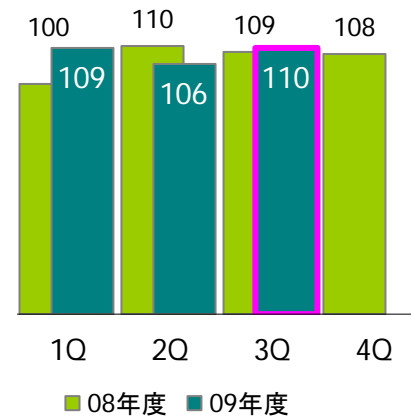
YoY: $+28\%$
QoQ: $\Delta 4\%$

■ プロダクションプリント売上高



YoY: $\Delta 3\%$
QoQ: $+1\%$

■ MFPノンハード売上(主要5販売)* (為替影響排除後)



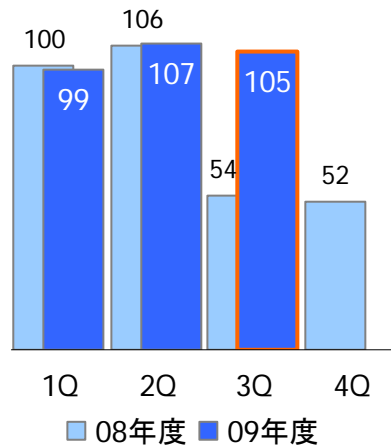
YoY: $+1\%$
QoQ: $+3\%$

オプト事業 主要製品販売状況



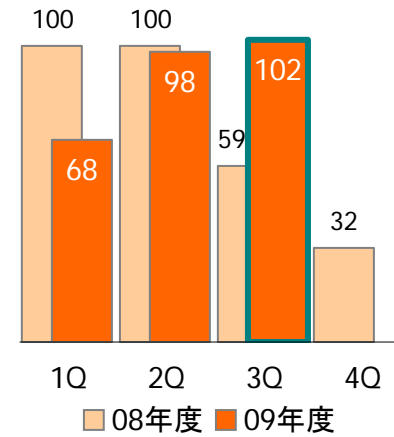
KONICA MINOLTA

■ TACフィルム販売数量



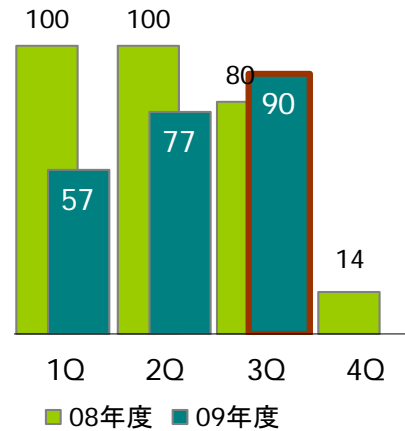
YoY: +92%
QoQ: Δ3%

■ ピックアップレンズ販売数量



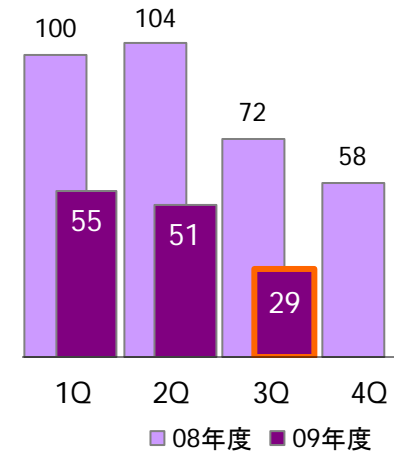
YoY: +72%
QoQ: +4%

■ ガラスHD基板販売数量



YoY: +13%
QoQ: +18%

■ 携帯電話用コンポーネント



YoY: Δ60%
QoQ: Δ43%

営業利益増減分析

[億円]				
前年同期比 (3Q: 08年度 vs. 09年度)	情報機器	オプト	その他	合計
[要因]				
為替影響	12	△ 2	△ 4	6
価格変動	△ 74	△ 64	0	△ 138
数量増減他	△ 114	58	△ 35	△ 92
コストダウン	33	17	4	55
経費増減	91	29	25	145
[営業利益]				
増減額 (YoY)	△ 52	37	△ 12	△ 27
直前四半期比 (09年度2Q vs. 3Q)	情報機器	オプト	その他	合計
[要因]				
為替影響	△ 4	△ 2	△ 2	△ 8
価格変動	△ 14	△ 9	0	△ 23
数量増減他	24	6	△ 15	16
コストダウン	14	1	0	15
経費増減	5	1	8	14
[営業利益]				
増減額 (QoQ)	25	△ 3	1	23

参考: 1円当たりの為替感応度(年間換算)・・・USD/ 2億円 Euro/ 7億円

販売管理費・営業外損益・特別損益



KONICA MINOLTA

	[億円]					
	09年度 3Q	08年度 3Q	YoY	09年度 9ヶ月	08年度 9ヶ月	YoY
販売管理費						
販売変動費	100	115	△ 15	297	395	△ 98
研究開発費	167	208	△ 42	520	627	△ 108
人件費	299	322	△ 23	902	1,046	△ 145
その他	212	246	△ 34	656	767	△ 112
販売管理費 計	777	891	△ 113	2,374	2,836	△ 462
	* 為替影響額:			△3億円(実質△110億円)		
				△128億円(実質△341億円)		
営業外収支						
金融収支	△ 4	△ 6	2	△ 13	△ 20	7
為替差損益	△ 5	△ 71	66	△ 2	△ 77	75
その他	△ 7	△ 8	1	△ 5	4	△ 9
営業外収支 計	△ 16	△ 85	69	△ 21	△ 93	72
特別損益						
固定資産売却損益	0	△ 5	5	△ 15	△ 14	△ 0
投資有価証券および関係会社株式評価・ 売却損益	2	△ 39	40	△ 1	△ 11	10
減損損失	-	0	△0	△ 2	△ 3	1
事業構造改善費用	-	△ 11	11	△ 12	△ 25	13
その他	0	0	0	13	18	△ 5
特別損益 計	2	△ 55	57	△ 16	△ 35	19

連結貸借対照表



KONICA MINOLTA

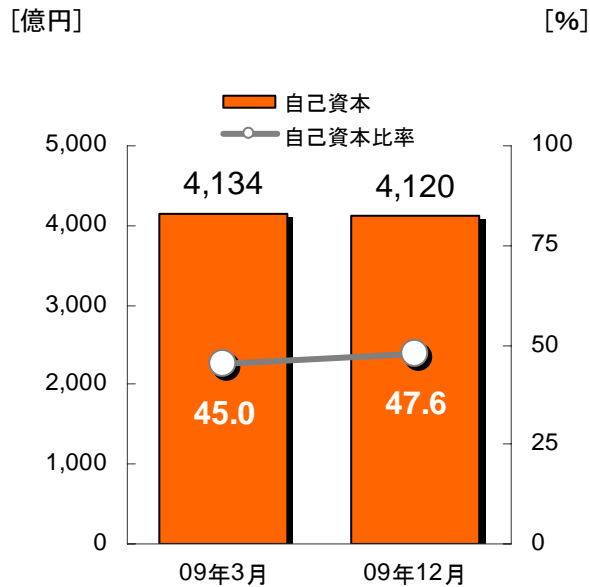
資産の部	[億円]		
	09年12月	09年3月	増減
手元資金	1,562	1,337	225
売上債権	1,641	1,718	△ 77
棚卸資産	1,037	1,292	△ 254
その他	582	702	△ 120
流動資産 計	4,822	5,049	△ 227
有形固定資産	2,093	2,279	△ 185
無形固定資産	1,011	1,116	△ 105
投資その他	735	737	△ 2
固定資産 計	3,839	4,131	△ 292
資産 合計	8,661	9,181	△ 519
負債および純資産の部			
仕入債務	841	871	△ 30
有利子負債	2,050	2,304	△ 254
その他負債	1,640	1,863	△ 223
負債 合計	4,530	5,038	△ 508
自己資本 (株主資本+評価換算差額等)	4,120	4,134	△ 14
その他	11	9	2
純資産 合計	4,131	4,143	△ 12
負債・純資産 合計	8,661	9,181	△ 519

	[円]		
	09年12月	09年3月	増減
USD	92.10	98.23	△ 6.13
Euro	132.00	129.84	2.16

連結貸借対照表 主要指標

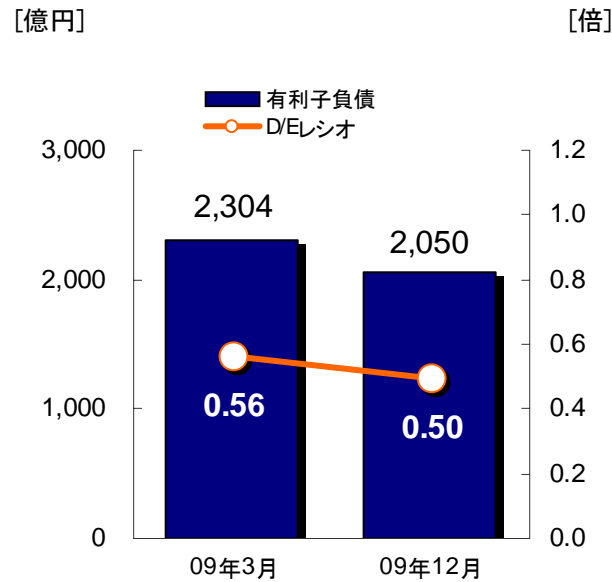


● 自己資本比率



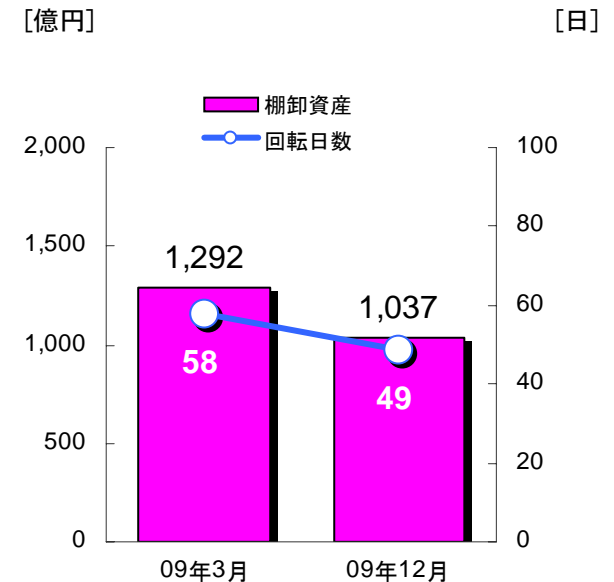
自己資本比率：
 自己資本 ÷ 期末総資産
 ※自己資本=期末株主資本+評価・換算差額合計

● 有利子負債残高・D/Eレシオ



D/Eレシオ：
 期末有利子負債 ÷ 自己資本
 ※自己資本=期末株主資本+評価・換算差額合計

● 棚卸資産・棚卸資産回転日数



棚卸資産回転日数：
 期末棚卸資産 ÷ (売上/日)
 算出対象期間：
 09年3月=09年1~3月
 09年12月=09年10~12月

キャッシュ・フロー



KONICA MINOLTA

	[億円]					
	09年度 3Q	08年度 3Q	YoY	09年度 9ヶ月	08年度 9ヶ月	YoY
税金等調整前四半期純利益	106	8	99	176	506	△ 330
減価償却費	152	178	△ 26	461	517	△ 57
法人税等の支払額	△ 58	△ 143	85	4	△ 342	346
運転資本増減他	144	144	1	245	145	100
I. 営業活動によるキャッシュフロー	344	186	158	885	826	59
II. 投資活動によるキャッシュフロー	△ 88	△ 230	142	△ 308	△ 762	454
I.+ II. FCF	256	△ 44	300	577	64	513
有利子負債の増減	* △ 400	128	△ 527	△ 263	△ 68	△ 195
配当金の支払額	△ 38	△ 52	13	△ 91	△ 91	0
その他	△ 7	△ 4	△ 3	△ 17	△ 24	7
III. 財務活動によるキャッシュフロー	△ 445	72	△ 517	△ 371	△ 183	△ 188

*社債償還: 300億円含む



- **本資料の記載情報**

本資料におきましては、四捨五入による億円単位で表示しております。

- **将来見通しに係わる記述についての注意事項**

本資料で記載されている業績予想、将来予想は現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合があることをご承知おき下さい。